

子ども学の

ひろば

絵本の紹介

『あかちゃんがわらうから』

おーなり由子 ブロンズ新社 2014年

「うれしいこと、ここにあるよ！」—少し前に新米ママだった作者が、素直で正直な思い（不安、そして喜び）を詩のような言葉と絵に込めた絵本。抱っこされた肩越しにこちらを向いている赤ちゃんの顔や、ぶくぶくの腕、そしてタイトルを見るだけで、気持ちが温かくなってくる。前向きになれる「光」が差し込むのを感じる。語り手は「かあさん」だが、こんな、明るい光のような存在＝赤ちゃんに励まされるのは、新米ママばかりではないだろうし、また、ママばかりに不安や悲しみを乗り越えさせてはいけない、とも同時に思う。(KT)

本の紹介

『魂との出会い 写真家と社会学者の対話』

大石芳野、鶴見和子 藤原書店 2007年

大石は、ベトナム、カンボジア、ラオス、コンボ、アフガニスタン、チェルノブイリなど、戦争や災害で心身に深い傷を負った人々、中でも女性や子どもの内面を描くような写真を撮ってきた写真家である。その大石による60点の写真と共に、大石と鶴見の対談が展開する。

鶴見が大石を詠んだ歌「ベトナムの子らの瞳凜と振したる大石芳野の瞳は凜凜と」。

年齢の違いや表現方法の違いを超えて互いに深く尊敬し合い、人間存在への深慮に満ちた者同士の語り合いは、こうも深遠かつ力強いのだな、と感じ入る。(KT)

お茶の水女子大学 ECCELL 社会人プログラム

『変革期の乳幼児教育・保育を考える』

平成28年度 後学期(10月開講) 受講生募集

現職保育者をはじめ、子どもや保育・乳幼児教育にかかわる社会人を対象に、豊かな学びを実現するための科目を集中講義で開講しています。

- ・受講生は「お茶の水女子大学 科目等履修生」として登録され、一定の条件を満たした場合に単位が認定されます(生活科学部特別設置科目)。
- ・男性も受講可能です。

【開講科目】

『ECCELL 子ども学ゼミⅡ』(1単位、集中講義)

(担当: 浜口順子、上垣内伸子、安治陽子)

『ECCELL 乳幼児教育論Ⅱ』(1単位、集中講義)

(担当: 安治陽子)

【出願期間】平成28年7月20日(水)～26日(火)

出願要項・入学願書をお茶の水女子大学ホームページからダウンロードしてください(大学学務課窓口)に直接請求することもできます。

【URL】<http://www.cf.ocha.ac.jp/nyuyoji>

【Eメール】nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp

【TEL】03-5978-5949 (担当 安治)

◇皆様の声をお待ちしています◇

『幼児の教育』のより充実した誌面作り、読者の皆様の声を生かしてまいりたいと思います。youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jpまで、ご意見、ご感想をお寄せください。